

<h1>第305回月例会議事録</h1>	安全技術応用研究会	
	承認	確認
	企画運営委員長 増田	企画運営委員

- ◎ 日時 2018年9月28日（金）10：00～16：30
- ◎ 場所 きゅりあん 6階 中講習室
- ◎ 出席者 28名（法人会員：18社21名 個人会員：7名）

1. 報告事項

1) 自己紹介・トピックス紹介

① 企画運営委員長挨拶

自己紹介の時に皆さんが現在困っている課題などがあれば紹介して頂ければ、今後テーマとして取り上げることも検討していきたいと考えています。

最近危険体験教育を行ったが、久しぶりに体験した。皆さんの事業所でも危険体験できる機器を取り入れてやれば有効と思います。

福田会長挨拶

大学での大地震等の有事における初動体制のパンフレットを紹介。

「字がちいさくて読めない」、「どうやって携行するのか」、「インターネットで報告せよ」とか問題がありそうです。パンフレットに限らず、安全でも使う側の立場を考える必要があります。

② 会員からの要望・質問・課題提起

- ・リスク評価や機械が出来あがった出荷状態でのリスクアセスメントをどう評価して、どう反映すべきか（取扱説明書等）困っている。
- ・社内教育のリスクアセスメント教育で使用するテキストをわかり易くしたい。
- ・会社統合に伴う機械設備の安全監査の在り方。
- ・ISO 14001 審査 SDS ファイル保管、表示方法についての質問。

③ JQA 様から ISO 45001 の紹介

- ・詳細は資料 305-1-3 「ISO45001 による形骸化・マンネリ化の打破へ」を参照のこと。

説明資料 1部(HP 掲載)

資料 305-1-1 「ISO45001 による形骸化・マンネリ化の打破へ」

2) 定例報告

① 第 304 回月例会・第 30 回企画運営委員会の概要。

・詳細は「第 304 回月例会議事録」参照。

② 第 29 回関西月例会・関西委員会活動報告概要。

・詳細は「第 29 回関西月例会議事録」参照。

③ (一社)安全技術普及会リーフレットの紹介(事務局)

機械安全の入門講座講習会(MSE-D コース) 2018 年 11 月 1 日(木)、2 日(金)の 2 講座開催する。
会員の皆様の奮っての参加をお願いします。

配布資料 2部

資料 305-1-2 「講習会 PR パンフレット」

資料 305-1-3 「機械安全の入門講座の講習会、講習会申込書」

2. 報告テーマ「リスクアセスメント委員会第 5 回開催結果報告について」

13:00～15:00 リスクアセスメント委員会

概要 リスクアセスメント委員会の検討内容(同定の新しいアプローチ)について概要説明

主な説明内容

- ・リスクアセスメントに関する今までの報告経緯。
 - ・重要危険源の多くは危険なエネルギーに起因する観点からアプローチを行った危険源同定法の応用事例を簡単な搬送装置で解説。
- (詳細は配布資料を参照の事)

配布資料 2部

資料 305-2-1 「危険源を考えてみよう」

資料 305-2-2 「危険源同定のアプローチ事例」

説明資料 1部(HP 掲載)

資料 305-2-3 「180908 #5RA 委員会資料(HP 掲載用)」

3. 報告テーマ「安全要求仕様書を有効に活用する解説 第1回」

15:10～16:30 企画運営委員会

概要

生産現場の要望について生産技術(資材)を通してメーカーに伝えることが、安全な機械を導入するための必須条件であり、そのツールが安全要求仕様書であることの理由やメリット等を解説。

月例会説明資料

資料番号	資料名
305-1-1	「ISO45001 による形骸化・マンネリ化の打破へ」
305-1-2	「講習会 PR パンフレット」
305-1-3	「機械安全の入門講座の講習会、講習会申込書」
305-2-1	「危険源を考えみよう」
305-2-2	「危険源同定のアプローチ事例」
305-2-3	「180908 #5RA 委員会資料(HP 掲載用)」